

【新国立競技場とオリンピック施設計画に何が必要か？】

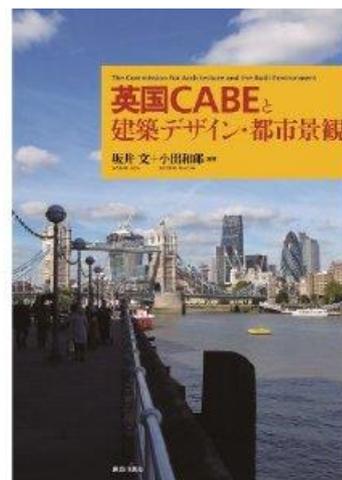
7月12日 (土) 15:00~18:00 シンポジウム

新国立競技場については、設計コンペの不十分な内容、巨大な建物による景観問題、8万人の常設席、多大な建設費、オリンピック後の運営やメンテナンスの問題などが指摘されています。「新国立競技場、何が問題か！」(平凡出版社)、「異議あり!新国立競技場」(岩波書店)これに対して、日本建築家協会では、その質を上げるべく「多様な専門家を有するアドバイス機構の設立」の要望書を東京都や関連団体に提出し、面談するなどの活動を続けています。

ロンドンオリンピック施設計画は多様な専門家による CABE (建築・まちづくり機構) が関わり、市民に情報が公開され良質なものとなり、誰もが納得できる大成功のイベントになりました。

日本にもそのような機構があればこのようなことが起こらなかったとの指摘があります。「英国 CABE と建築デザイン、都市景観」(鹿島出版会)

新国立競技場とオリンピック施設計画に何が必要なのかを様々な立場からディスカッションすると共に、オリンピックのみならず今後において、良質な建築、美しい街づくりをするためにどのような制度設計をするべきか、日本における建築アドバイス機構設立の推進などを含め、具体的なアクションに繋がるディスカッションをします。



- パネリスト: 元倉眞琴(建築家)、森まゆみ(市民運動家)、坂井文(北海道大学准教授)、上浪寛(JIA 関東甲信越支部支部長)
- コメンテーター: 芦原太郎(日本建築家協会会長)、長島孝一(JIA 名誉会員)
- コーディネーター: 連健夫(建築・まちづくり委員会委員長)

- 日時: 2014年7月12日(土) 15:00-18:00
- 場所: 日本建築家協会 JIA館1F建築家クラブ (渋谷区神宮前2-3-18) TEL:03-3408-8291
- 主催: 公益社団法人 日本建築家協会 関東甲信越支部 建築・まちづくり委員会、
- ※協賛: NPO建築家教育推進機構
- 参加費: 無料 ■定員: 60名 ■CPD: 申請中
- 参加申込が必要で、誰でも参加可能。氏名、所属、連絡先をご記入の上、FAXまたはメールにて下記までお申込みください。
- 申込・問合せ: JIA 関東甲信越支部事務局(大西)
- メール: mohnishi@jia.or.jp FAX: 03-3408-8294

